

アンダーパス非開削施工

アール・アンド・シー工法

NETIS

No.KT-040015-A

掲載期間／2011年10月まで

特長

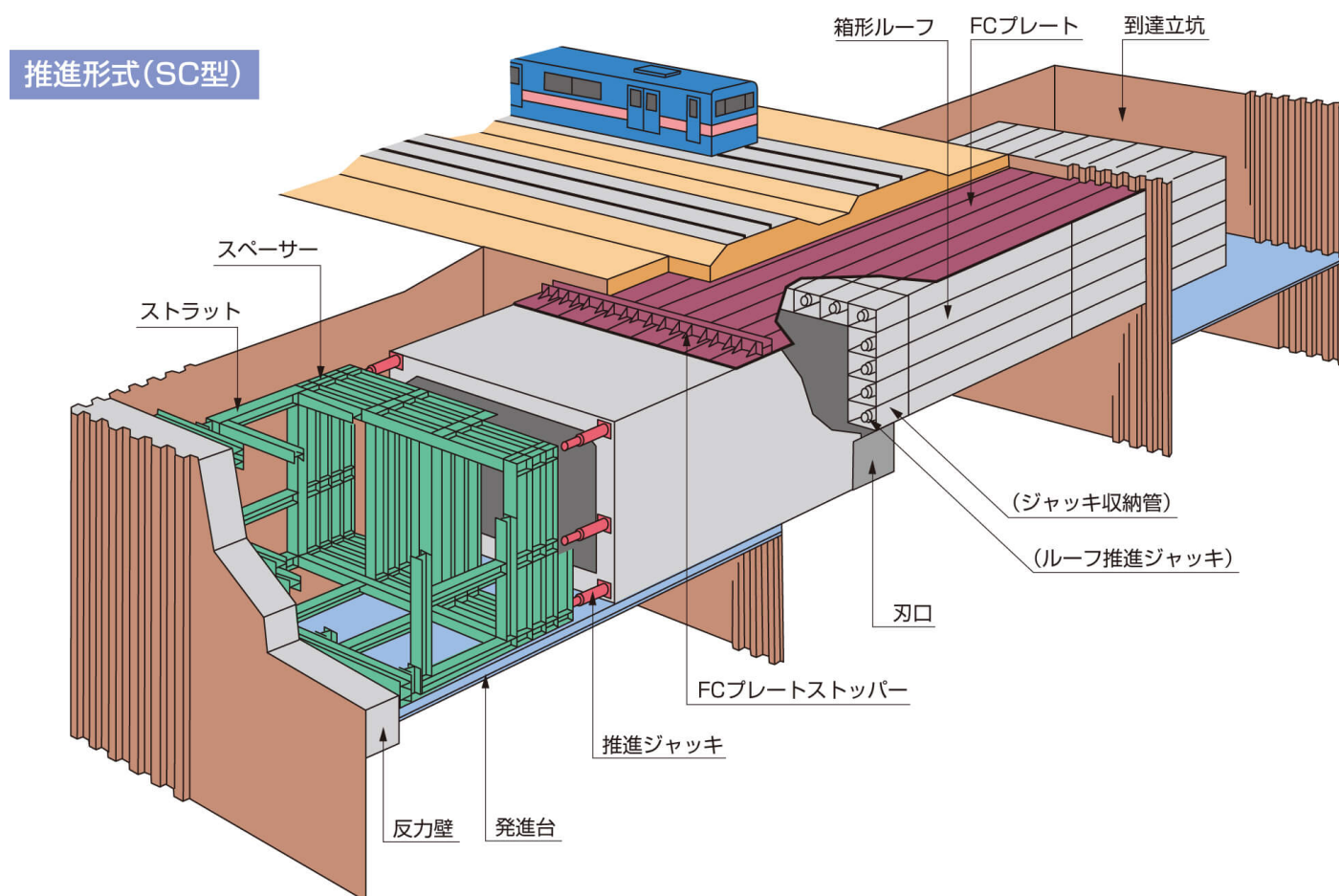
■アール・アンド・シー（R&C）工法とは、鉄道や道路の通行をそのままに、非開削で土被り浅く、高品質の地下構造物を構築する工法です。

■矩形箱形ルーフとボックスカルバートを置き換えるトンネル型施工法により、上部の地盤や構造物には影響を与えません。

■浅い土被りと短いアプローチが可能となり、低コストで緩やかな道路勾配のアンダーパスが実現します。

■施工条件（断面延長・土質・支持地盤）、立地条件（地形・用地）など幅広い条件に対応できます。

■アール・アンド・シー工法用に部材装備された高精度なプレキャストボックスカルバートを事前に工場製作できるため、経済的で高品質の構造物が短い工期で構築できます。



100





施工例



R&C工法用ボックスカルバートの一例

施工手順（推進形式 SC型の場合）

